

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		地域福祉サービスセンター ソレイユ		公表日		令和 7 年 2 月 25 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		・他事業とは別空間で活動出来る事で、集中して活動支援が出来る。	・適切な広さはあるが、広すぎる時もあり部屋を区切る物があると良いと思う。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		・発作時の対応等の為、看護師や機能向上の為に訓練士がおり数も適切である。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		・バリアフリーになっていて、入浴設備も様々な方に対応できる。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・活動の場に余計な物を置かないようにしている。 ・掃除や物品はジョイキングを使用して除菌をしていて、清潔な環境だと思う。	・ホール内は広く過ごしやすいが、壁側に物がたくさんある為整理が必要。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	3	・同一ホール内で過ごすのが基本になっている。 ・児童が使用しているホール以外でも、和室を使用する事がある。 ・個別の部屋はない。気持ちの切り替えで必要な場合はデイサービスの部屋(和室)を借りている。 ・事務所の設備上難しい部分はあるが、必要に応じて個別に使用する場は整備している。	・ホールの環境を変える等の対応は出来るが、個室のような環境はない。 ・必要時に部屋の確保は出来るが、ホール内の状況によっては使用できない事もある。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		・必要に応じて支援会議等で支援の振り返りや改善について話が出来る。 ・関わりのある職員が目を通し、記録で不足があれば補足するようにしている。 ・毎月会議の場を設けたり、問題がある時には業務後に話し合いを行っている。 ・定期的に、支援会議を開催し日々の振り返りや課題の整理を行い、次の支援に向け取り組んでいる。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・サービス利用アンケートの結果を確認し周知している。 ・評価表がある。 ・ケアプランを立てる際、ご家族に意向を確認したり、サービスについてアンケートを行い改善できるように対応している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・児童支援会議の場で意見を伝える事ができ、必要に応じて検討できる。 ・毎月一回の支援会議の開催で周知している。 ・支援会議での情報共有に加え、緊急性のある事、変更点がある時は都度情報交換を行っている。 ・評価表がある。 ・会議等で発言できる。 ・支援会議や日々の業務内において意見交換を図りながら業務改善をみんなで行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・オンライン研修や所内研修の参加。 ・発達障害や援助方法についての研修を受講する機会がある。 ・オンラインや外部での研修の機会があった。緊急対応の訓練もあり知識を得る事ができた。 ・所内外の研修(オンライン含む)や学校への見学会参加等、なるべく多くの職員が学びの機会が持てるよう努めている。	・参加できる研修(時間の確保が課題)が十分といえない。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		・支援計画に落とし込んでいる。		

適切な支援の提供	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・意思表示、意向を汲み計画に取り入れている。本人から意向がもらえない方はご家族より頂いている。 ・児童が答えられる場合は直接確認したり、難しい場合は、ご家族へ依頼し児童の思いを聞き取りしてもらっている。 ・ご家族や日々関わる職員、また、学校や他事業所等の関係機関と情報共有を図りながらアセスメントを行い、計画作成を行っている。 	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・関わる職員で計画を見直している。 ・直接支援職員による評価や見立てを行い、意見を出し合っている。 ・計画は全員で確認し検討を行っている。 ・作成するにあたり、支援に関わる職員意向を聞きながら行っている。 ・ご利用児を主体とした療育が実施できるよう、職員が個別支援計画案を基に検討し、意見交換を行っている。 	・専門職を含め、支援に関わる全職員が施文的な視点を持って検討会に参加できると良い。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・計画をみんなで検討する事で共有出来、支援にも反映されている。 ・目標に対し同支援をしたのか記録に残している。記録のたびに目標を見るため、記憶に留める事も出来る。 	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ツールを用いたアセスメントと、日頃の様子を記した記録から状況を確認、評価出来ている。 ・ソレイユ独自の評価法で行っている。 ・標準化ツールは使用していないが、日々の関りで気付いた点は記録に残し職員間で情報共有をしている。 	・アセスメントツールはインフォーマルな内容も含まれているかは分からない。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・「本人支援」「家族支援」は支援として広く取り入れているが、「移行支援」「地域支援連携」といった部分にもっと着目し、地域住民、地域の中で暮らす等の支援が十分に行えると良い。 ・今年度から整備され、それぞれの項目は横軸で分かるので、都度見直しが必要。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議や話し合いの場を活用し、職員間で意見交換しながら立案している。 ・支援に関わる職員で行えている。 ・立案する時間を確保してもらい考えている。季節の活動は毎年同じにならないよう工夫し、個々の能力、できる力にも着目し必要に応じて2パターン考えている。 ・主となり考えている職員は限られているが、検討したものはチームで実施出来るよう周知している。 	・考える職員が一部なので、他職種の専門的な意見を取り入れる場が必要。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・活動の振り返りを行いながら、個々の特性や状態に応じて都度検討し固定化しないよう努めている。 ・前もって内容を伝えている。 ・固定化しないよう、約1週間ごとに活動を考えている。季節の活動を取り入れている。 	・工夫はしているが、活動の内容によっては偏が来ている。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状態に応じて様々な活動を組み合わせる様努めている。 ・大まかな時間を決め、集団行動を行ったり、個別に活動に取り組めるよう支援している。 	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援開始前には、ご利用児の状態を把握しその日に行う活動が適しているか、否かを検討。状況に応じて活動内容や役割を決め連携を図りながら支援している。 ・打ち合わせは直前になってしまう事もあるが、何をするかは確認し支援している。 ・業務前にその日の内容を伝え子供の支援方法についても確認し合っている。 		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者全員ではないが行っている。 ・毎回振り返りはしていないが、体調や行動の気になる事があった際は、口頭含め分面でも残し共有を行っている。 ・当日とは限らないが、早いところで情報共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援に関わる職員全体での支援の確認が出来ていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の支援内容、様子、活動内容の記録を取っている。 ・目標に基づいた記録はもちろんだが、その日の様子が分かるよう気に掛け記録を行っている。 ・日頃の様子を支援表に記入している。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員間での振り返りや、ご家族、関係機関からの情報等により半年に一回実施。モニタリングにより計画の見直しを行っている。 ・6ヶ月に一度見直しを行っている。 ・半年ごとにモニタリングと計画の見直しを行っている。 	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス利用者と交流する機会がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の機会の実施が課題。 ・個々に合わせ必要な支援を行っているが、地域との交流はない。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の障害特性の理解に努め、自己選択、自己決定ができる様、ご利用児主体の支援を行っている。 ・創作活動のベースはあるが、色合いや作る工程は個人に任せているところも大きい。言葉で意思を伝えられないご利用児に対しても、顔さや視線等で選んでもらっている。 ・選択肢を提示し、本人に意思決定をさせてもらっている。 ・意志疎通が難しい方への対応、家族等の巻き込み方は重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行っているが、時々先に口を出してしまう事がある。 ・意思決定支援
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が参加している。 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会に参画している。 ・ケースとしてはあまり少ないが体制は取れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じフロー図を作成している。 ・学校の迎え時に必要な情報共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行っている事もあるが、年間計画、行事予定など共有出来ているか分からない。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援会議等で直接でなくとも相談支援専門員を通して情報を依頼し共有するよう努めている。 ・利用開始前に情報共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員との情報共有はあるが、保育所などと共有出来ているか分からない。 ・新一年生（小学部）の利用開始前に情報交換、共有する事はあるが、それ以降からの利用の場合はおこなっていない。 ・該当ケースが少ない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所を通して必要な場合には、情報提供を行っている。 ・必要な情報は共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同一法人内の事業所に移行される場合は、必要に応じ行っているが、そうでない場合等、移行支援会議に同席する機会や情報を求められる事は少ない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修等を活用し、できるだけ多くの担当職員が参加できるよう努めている。 ・自立支援協議会の活動。 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する保育園での交流がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会や保育園行事への参加を予定していたが、感染症の影響により今年度も実施出来ず。 ・隣接する保育園との交流の計画はあるが、感染症の発生状況等により実施できていない。

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	8		・協議会の専門部会や研修に積極的に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8		・ご家族の思いを尊重しながら専門的な視点での気付きや課題等について伝えるようにしている。 ・送迎時に様子をお伝えしたり、聞いたりしている。また、連絡帳にも記載しご家族にお伝えしている。 ・疑問がある時は都度、情報交換や共有を行っている。 ・ご利用児の送迎時や連絡ノートを通して情報共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	7		・ペアトレーニングまで導入まで出来ていない。助言等は行っていない。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		・法改正や制度が変わる際に行っている。 ・契約時、表などを用いて可視化で説明している。 ・契約の時や、支援会議の時等必要な情報を伝えている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		・意思疎通が困難なお子さんが多い為、保護者が代弁者となり意向を聞いている。 ・都度ご家族やご利用児にもアセスメントや意向を確認している。 ・計画作成の時期に加えて、日頃の関りの中で意向をに添ったサービスが提供出来ているか、ご利用児やご家族に意向を伺うようにしている。 ・必ず意向は伺い送迎でご家族に会う時に意見交換も行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		・意向を踏まえ計画を作成し、保護者や本人に提示し同意を得て支援を行っている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		・ご家族からの相談については丁寧に行っている。内容によっては相談支援専門員とも情報共有を行い、面談や助言を行っている。 ・送迎の際にご家族と日頃の様子を聞く中で色々な相談があれば応じている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		8		・同じ立場同士、悩みや日頃の思いを話し合える場の提供といった意味でも今後開催していけると良い。 ・現時点ではない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		・苦情はない。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		・ホームページや通信の発行などで活動、行事等を発信している。 ・回数的には少ないかもしれないが、活動の様子は発行している。	・情報発信を行ってはいるが、公開する機会が少ない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		・書類の保管はもちろんのこと、日頃の関りの中での発言については十分に留意するように努めている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		・コミュニケーションツールを模索しながらではあるが配慮している。 ・自分で伝えられない児童の様子は、連絡帳への記載や送迎時に直接伝えている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3	・地域住民ではないが、デイサービスに来られている方を招待している。	・事業所主催の夏祭りを地域の方々が楽しみにされているので、来年度は開催できると良い。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	・マニュアルを策定しそれを基に定期的に訓練を実施している。ご家族には、個別に必要なマニュアルは提示し周知している。	・社内マニュアルはあるが、ご家族への周知までは出来ていない。 ・職員に周知しているが、家族に周知しているかは分からない。

非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	2	・訓練は今後実施予定。	・避難訓練は行っているが、救出訓練はしたことがない。 ・災害時の物資の確保や担当業務の振り分け、訓練実施が足りていないように思う。ライフラインの停止、地震等で道路状況が悪くなった時の移動手段含め、趣味レーションが必要。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		・ご利用児のマニュアルに記載してある。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	・現在のご利用児の中にアレルギーのあるお子さんはおられないが、必要に応じ指示書のもと対応を行う。 ・事前の会議等で確認している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	2	・避難訓練は定期的実施している。何かある時の為に携帯電話を携帯している。	・安全計画はあるかもしれないが、研修や訓練は行われていない。 ・放課後、職員が手薄な時間帯の訓練や趣味レーションは必要だと思う。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	3	・ホームページにて情報公開している。	・家族等への周知までは分からない。（今後検討必要）
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・都度検討を行い、再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		・虐待防止の為に研修があり、虐待防止の為に指針もある。 ・行動だけでなく、言葉でも該当する研修を受けたり、グループワークで他者の意見を聞く機会もあった。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1	・身体拘束はない。	